

土佐清水市経済団体連絡協議会からの要望の概要【商工労働部】

1 回答方法	<p>令和5年2月20日付け文書により回答</p> <p>※本年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により書面で回答</p>
2 要望概要	<p>【要望事項1】</p> <p>魅力あるまちづくりに向けた中心市街地振興施策の充実を要望する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「土佐清水市中心市街地商業振興計画」の商店街振興組合、商店等、行政、商工会議所が一体となった効果的な推進 ・チャレンジショップを活用し、創業支援および中心市街地の若手商業者の独立・業種業態転換支援により定着率を向上 ・空き店舗対策と個店の店舗魅力向上によって集客力を高める一方で、観光客にも立ち寄ってもらえる環境整備の促進 <p>【回答1】</p> <p>県では、土佐清水市まちづくり検討・実施会が策定した土佐清水市中心市街地商業振興計画に基づく地域振興策やチャレンジショップ事業を商店街等振興計画推進事業費補助金により支援しています。</p> <p>また、本年度からは、地域商業の活性化及び商業機能の維持・発展につなげるため、空き店舗の活用促進を目的として、店舗と住居部分を分離するための工事に対する支援制度を創設しました。さらに、来年度からは、特に厳しい環境にある中山間地域での商業機能の維持を図るため、支援策を拡充する予定です。</p> <p>今後も引き続き、商店街等振興計画推進事業等による中心商店街等の活性化や空き店舗の活用促進、若手商業者の独立・定着に向けた支援を行うとともに、デジタル技術を活用した経営の効率化等についても、産業振興センター等支援機関と連携しながら支援を行ってまいります。</p>
	<p>【要望事項2】</p> <p>既存の商工会議所について、南海トラフ地震による津波浸水予測や倒壊が危惧される中、会館の高台移転が喫緊の課題であることから、今後の具体的検討に際しての協議に市と共に応じて頂くようお願いする。</p> <p>【回答2】</p> <p>まずは、土佐清水市商工会議所のBCPについて、管内事業者の事業継続が図られますよう、実効性のある計画の見直しをお願いします。</p> <p>そのうえで、今後、高台移転等の具体的な検討をしていくにあたり、ご依頼があれば県として、協議の場に参加させていただきます。</p>